

公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム  
パートタイム職員給与規程

令和 4 年 3 月 8 日 制定

(目的)

第 1 条 この規程は、公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム(以下「この法人」という。)パートタイム職員就業規則第 20 条の規定に基づき、この法人のパートタイム職員の給与に関する基本的事項を定めることを目的とする。

(規程の適用範囲)

第 2 条 この規程は、この法人の事務局に勤務するパートタイム職員(以下「職員」という。)に適用する。

(給与の種類)

第 3 条 職員の給与は、賃金、通勤費及び割増賃金とする。

(給与の支給日)

第 4 条 職員の給与は、毎月 20 日に支給する。

2 前項に定める支給日が休日の場合は、支給日を順次前日に繰り上げるものとする。

(給与の支給方法)

第 5 条 給与の計算期間(以下「給与期間」という。)は、月の 1 日から末日とし、その支給日は翌月の前条に定める日とする。

2 給与期間中において離職した者に対しては、速やかに給与を支給する。

3 職員の給与は、法令によってその職員の給与から控除すべきものの金額を控除した残額を、通貨によって直接当該職員に支給する。

4 前項の規定は、本人の申し出により本人の指定する本人名義の銀行口座に振り込む方法をもって給与を支払うことができる。

(賃金)

第 6 条 職員の賃金は、パートタイム職員就業規則第 9 条及び第 10 条に規定する勤務時間に対する報酬で、勤務時間 1 時間当たりの時間給とする。

2 勤務時間 1 時間当たりの時間給の額は、職務内容、能力、経験、成果等を考慮して各人別に決定する。

3 給与期間の賃金は、前項の規定による勤務時間 1 時間当たりの額に勤務時間数を乗じて得た額とする。ただし、次条に規定する勤務がある場合は、当該勤務時間数を勤務時間数から減じ、次条の規定による賃金の額を加えた額とする。

(割増賃金)

第 7 条 パートタイム職員就業規則第 12 条第 1 項の規定により職員に時間外又は休日に勤務を命じたときは、その時間外又は休日の勤務時間に対して、次の各号に定めるところにより割増賃金を支給する。

(1) 当該時間外勤務が所定労働時間を超えて行われた場合は、所定の 1 時間当たり賃金の額に 1.25 を乗じて得た額(50 銭未満切り捨て、50 銭以上切り上げとする。)にその超えた時間数を乗じて得た額。ただし、次号に定める時間数を除く。

(2) 前号の時間外勤務が午後 10 時から午前 5 時までの間に行われた場合は、その時間につき、所定の 1 時間当たり賃金の額に 1.5 を乗じて得た額(50 銭未満切り捨て、50 銭以上切り上げとする。)に当該時間数を乗じて得た額とする。ただし、次号に定め

る時間数を除く。

- (3) 休日（勤務を要しない日）に勤務が行われた場合は、所定の1時間当たり基本給の額に1.35を乗じて得た額（50銭未満切り捨て、50銭以上切り上げとする。）に当該休日勤務時間数を乗じて得た額。ただし、次号に定める時間数を除く。
- (4) 前号に掲げる休日の時間外勤務が午後10時から午前5時までの間に行われた場合は、その時間につき所定の1時間当たりの賃金の額に1.6を乗じて得た額（50銭未満切り捨て、50銭以上切り上げとする。）。

2 パートタイム職員就業規則第12条第3項における代休が付与された場合、代休の日は無給とする。ただし休日勤務時間数に0.35を乗じて得た割増賃金のみ支払う。

（端数処理）

第8条 給与期間の勤務時間数、時間外勤務時間数、休日勤務時間数、深夜勤務時間数の合計に1時間未満の端数があるときは、その端数が30分未満の端数を切り捨て、30分以上を1時間に切り上げる。

（通勤費）

第9条 通勤費は、職員が通勤のために有料の交通機関を利用する場合又は自動車その他の交通の用具（以下「自動車等」という。）を使用することを常例とする場合に、交通費を支給する。

- 2 前項の有料の交通機関を利用する場合の支給額は交通費の実費とする。ただし、通勤定期購入等のために必要な場合は、必要な範囲で数か月分を一括して前渡しすることができるものとする。
- 3 第1項の自動車等を使用する場合の支給額は、次の表1に掲げる自動車等の片道の使用距離の区分に応じ、支給単位期間につき、それぞれ同表に定める額とする。ただし、週所定労働日数が4日以下の場合は次の表2の割合を乗じて得た額とする。

表 1

自動車等の片道の使用距離	支給額
5キロメートル未満	2,000円
5キロメートル以上10キロメートル未満	4,100円
10キロメートル以上15キロメートル未満	6,500円
15キロメートル以上20キロメートル未満	8,900円
20キロメートル以上25キロメートル未満	11,300円
25キロメートル以上30キロメートル未満	13,700円
30キロメートル以上35キロメートル未満	16,100円
35キロメートル以上40キロメートル未満	18,500円
40キロメートル以上	20,000円

表 2

週所定労働日数	乗じる割合
4日	0.8
3日	0.6

2 日	0.4
1 日	0.2

4 通勤費の支給額は、月額 2 万円を限度とする。

(改廃)

第 10 条 この規程の改廃は、理事会において決定し、代表理事（会長）の承認を得る。

(補則)

第 11 条 この規程の実施に関し必要な事項は、代表理事（会長）が別に定める。

附則

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。